

## 2021 年度普及啓発事業について

## 1 普及啓発資材（小冊子）作成・配布

- ・小冊子（30,000 部）
- ・企業向け
- ・障害のある方が日常生活で接することが多い 3 業種（小売業、金融、交通）向けに、業種別で小冊子を作成。各障害の特性と併せて、配慮した方がよい事項等を掲載する。

2019 年度 専門部会委員意見（抜粋）

- 昨年度（2018 年度）企業向けに研修などを実施しましたが、さらに広げて、あるいは別の角度からアプローチしてはいかがでしょうか。多くの企業に知っていただく機会の提供を、と考えます。
- 民間事業・公共事業を問わず障害や高齢によりサービス事業を利用する人が増加している傾向があります。それに伴い、障害の特性に応じた支援や配慮が行き届くように、啓発していくことが重要ではないかと考えます。

## 2 シンポジウム開催

- ・2 回開催（予定）

- ①2019 年度開催の「障害者雇用促進セミナー」と同様に 9 月あいちアール・ブリュット展において労働局と連携してセミナーを開催予定（2020 年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止）。
- ②企業向けの講演会を小冊子作成と併せて開催予定（2～3 月頃）。

**【参考】** これまでの普及啓発事業

2016 年 10 月：手話言語の普及及び障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利  
用の促進に関する条例制定

2016 年度：条例説明リーフレット・ポスター作成及びシンポジウムの開催

2017 年度：子ども向け普及啓発ワークシートの作成及び条例 PR イベントの開催

2018 年度：企業向けリーフレット及び障害者理解促進イベントの開催

2019 年度：市町村職員向け避難所コミュニケーションセミナーの開催